



学校安全だより

第13号
令和7年2月12日(水)
南三陸町立戸倉小学校

合言葉の確認&追加をしました!

いかない

子供たちは、不審者対応の訓練のときに「いかのおすし」を学びます。

「いか」:知らない人に付いて行かない。

「の」:知らない人の車に乗らない。

「お」:大声を出す。

「す」:すぐに逃げる。

「し」:大人に知らせる。

おおごえでさけぶ



おさない

もどらない



この他に、

地震や火災の避難訓練のときには「おはしも」を学びます。

避難する際に、

「お」:前の人を押さない。

「は」:走らない。

「し」:しゃべらない。

「も」:戻らない。

しゃべらない



この「おはしも」に、避難訓練の際に消防士さんから「低学年のお世話をしてほしい」と言うことで、「て」が加わりました。また、逃げる際に危ない物に近寄らないで安全に避難してほしいという思いで「ち」も加えました。

地震や火災の避難の際の合言葉は「おはしもちて」になることを子供たちと確認しました。学校にいる時だけでなく、自宅や出かけているときでも、この合言葉が子供たちの身を守ります。

ぜひ、おうちでも合言葉の確認をしてください。

原子力災害・竜巻・ Jアラート避難訓練

町の原子力防災訓練の実施が2月8日(土)にあることから、本校では、2月6日(木)に原子力災害・竜巻・Jアラート避難訓練を実施しました。

子供たちには、災害によっては、室内に避難することがあることを確認し、学校ではどこが安全か、またどうすると自分の身を守ることができるのかを考えました。

戸倉小学校は女川原子力発電所から半径30km圏内に立地しています。今後も子供たちと共にどのように身を守っていくのか考えていきたいです。



教室以外の場所として、音楽室・図工室の間の廊下が窓のない避難場所になります。